

# 町政を問う

## リストラ・倒産による雇用対策は！



棚木 良一 議員

### 無料職業紹介所を設置対応

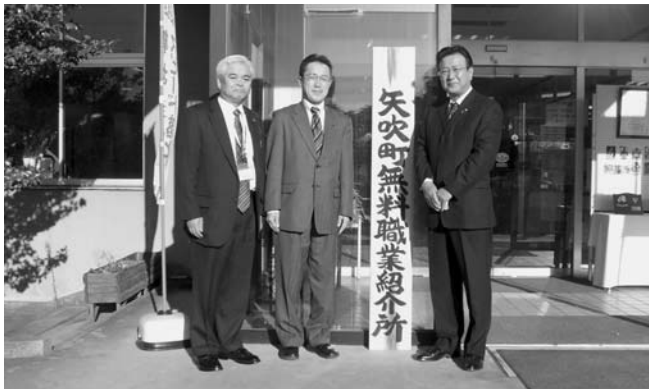
リストラ・倒産による失業者対策について

**棚木** 国の責任で大企業に対して、首切り等をやめさせ雇用を守る社会的責任を果すべき重要さを政府に要請していただきたい。又、町に緊急雇用対策本部(仮称)を設置、町長を本部長としてハローワークや商工会との連携を強化し雇用確保に全力を挙げることに付いて町長の考えを伺いたい。

**町長** 町独自の支援策としましては、12月1日より、矢吹町無料職業紹介所を役場庁舎内に設置し、ハローワークとの連絡調整を図りつつ、町内及び近隣に立地する事業所からの求人情報や求職者からの相談などの業務を行なっているところでございます。職業紹介業務は、特に求人情報の充実が重要となるため、今後共、福島労働局やハローワークと更なる連携を図りながら、より積極的

に各事業所からの情報を収集し、町民の雇用確保に万全の態勢で取り組む考えであります。

**また、国や県に対し、公的就労制度や離職者支援資金の創設、労働者派遣法の抜本改正など緊急雇用対策に関する各施策等の要望につきましては、町村会等の関係自治体と連携を図りながら、協議、検討をしております。**



矢吹町無料職業紹介所の開設

雇用促進住宅移譲・居住者退去問題について

**棚木** 雇用促進住宅の撤廃に関し、政府交渉で退去期間が2年間延期され、当面の強制退去はなくなったが、その後の経過と町の対応は？また、町が買受けする場合の機構側の提示額はいくらなのか？価格を下げると陳情はしたのか？入居者の不安解消や人口流出防止の観点から町が買い取り町営住宅として継続させるべきではないか？

**町長** 雇用促進住宅につきましては、白河市、西郷村、泉崎村の関係4市町村で厚生労働省及び雇用能力開発機構に要望活動を行なったことはご報告いたしました。が、県町村会でも同様の要望活動を行っており、今後、譲渡、廃止対象の住宅は平成22年度11月まで明け渡しが延長されることとなりました。国及び雇用能力開発機構としては、こ

の間に地元自治体との譲渡協議を進めたい考えであります。本町としては、財政再建期間中でもありますので、行財政の視点からの検討も重要と考えております。

**労働者の安定的な居住確保により、安心して生活ができる環境をつくるべく、今後も真剣に検討を進めてまいります。また、全国的な要望活動の取り組みなども検討してまいります。考えでありますのでご理解とご協力をお願いいたします。**



雇用促進住宅 (北町)

# 町政を問う



藤井 精七 議員

## 工場進出による 周辺環境の心配は？

### さまざまな厳しい基準をクリア

後期高齢者医療保険の病院窓口自己負担分無料化の検討を！

**藤井** 後期高齢者医療制度は、国保とは違い、市町村運営ではありません。実態把握が国保以上に難しく、おろそかになり、後期高齢者が医療から排除される恐れがあります。東京都日の出町では、日本一お年寄りに優しい町づくりを進めたいと、来年度から後期高齢者の窓口自己負担分を無料化にします。矢吹町も、このような高齢者に優しい町づくりの実施を目指す検討をしています。

**町長** 後期高齢者医療制度では、現役並みに所得がある方を除いて、若い世代の3割負担よりも軽い1割負担で医療が受けられるようになっています。又、月の限度額も若い世代の8万100円に対して、外来だけの場合には1万2000円、入院された場合は4万4000円と低く抑えられています。低所得の方の場合は、更に低い負担で済むようになっております。

この医療費を賄うため、若い世代4割、高齢者世代1割、税金で5割と負担分を明確にし、公平でわかりやすい制度として創設されており、町を取り巻く厳しい財政状況から、独自の支援を行なうことにつきましても慎重にならざるを得ません。町民からの要望がある改善すべき点については機会をとらえて国へ要望していきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 子供の医療費無料化の拡大検討を

**藤井** 県内各市町村では、乳幼児医療費制度の該当年齢を引き上げる動きが、劇的に広がりをみせている。福祉の町矢吹も、他の市町村へおくれをとらないように、医療費無料化の引き上げ拡大を考えて、子育て支援へ力を注いでもらいたい。

**町長** 本町では、小学校1年生までの医療費について無料化しておりますが、近隣管内を見ますと、平成20年10月現在、9市町村中、小学校入学までの給付が7市町村と国の補助制度の枠内を出ていません。西郷村が本年度から医療費給付も小学校6年生まで引き上げましたが、本町についても、その他の市町村と比較すると、補助基準を超える部分を町費で給付しておりますので、医療費の分野でも町として子育て支援に貢献していると考えております。



苗畑に進出する工場

進出工場建設に伴う周辺環境の心配は！

**藤井** 県道石川線、営林署第一苗畑後地へ、大手の工場進出が決定し、工事が行なわれておりますが、道路や周辺施設への影響、特に阿由里川への流水による氾濫の心配は？

**町長** 議員からご心配あります周辺の環境変化、大雨流水等による河川氾濫につきましましては、今般の企業進出には、都市計画法及び大規模土地利用事前指導要綱等に基づく県の許可及び指導とともに、町企業誘致委員会並びに公害対策審議会等の認定、審査などがあり、環境緑地の確保とともに、下流の阿由里川の排水能力に応じた防災調整池の築造など厳しい基準をクリアしながら、森林緑地の整備や環境に配慮した整備を目指しているところでありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。